

日本リアルオプション学会 2022 年研究発表大会  
プログラム

12月3日(土)・12月4日(日)

東京理科大学・オンライン  
ハイブリッド開催

日本リアルオプション学会 (JAROS) 事務局  
事務業務担当 (株)共立  
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル 2F  
電話: 03-3551-9893 Fax: 03-3553-2047

[info@realopn.jp](mailto:info@realopn.jp)

12月3日(土)

10:00-11:00

研究報告(1) 座長:辻村 元男(同志社大学)

「サステナブルインシュランスの実現可能性に関する研究」

伊藤 晴祥(青山学院大学)

「CSR投資のリアルオプションモデル」

大賀 雄太郎\*(東京理科大学)・伊藤 和哉(政策大学院大学/東京理科大学)・

伊藤 真理(東京理科大学)・高嶋 隆太(東京理科大学)

シンポジウム「エネルギー安全保障とリスクへの対応」

11:10-12:10

司会:小田 潤一郎(秋田大学大学院)

「日本のエネルギー安全保障:ロシア・ウクライナ戦争の影響を考える」

入江 一友(一般財団法人 アジア太平洋エネルギー研究センター(APERC) 代表理事・所長)

13:30-14:30

司会:小田 潤一郎(秋田大学大学院)

「電力の安定供給に向けた取り組み」

安田 宗浩(電気事業連合会広報部 副部長)

14:40-15:40

司会:小田 潤一郎(秋田大学大学院)

「ユーラシアにみるエネルギー安全保障の変化」

稲垣 文昭(秋田大学大学院 教授)

パネルディスカッション

15:50-16:50

モデレーター:服部 徹((財)電力中央研究所社会経済研究所 副所長)

将来の日本のエネルギー安全保障

パネリスト

稲垣 文昭(秋田大学 大学院国際資源学研究科 教授)

安田 宗浩(電気事業連合会広報部 副部長)

小田 潤一郎(秋田大学 大学院国際資源学研究科 准教授)

12:20-13:20 役員・評議員会（森戸記念館（13号館）2階第1会議室・専用Web会議室（下記「会場・Web会議室案内」参照））

17:00-18:00 総会（森戸記念館（13号館）地下1階第1フォーラム・専用Web会議室（下記「会場・Web会議室案内」参照））

12月4日(日)

10:00-11:30

研究報告(2) 座長:服部 徹((財)電力中央研究所)

「Feed-in Premium 制度の経済性評価～不確実性の影響～」

高橋 諒\*(東京理科大学)・高嶋 隆太(東京理科大学)・伊藤 和哉(政策大学院大学/東京理科大学)・伊藤 真理(東京理科大学)

“Real Options for Investment Strategies with Risks of Wave Power Generation under Uncertainty”

榊原 敬治\*(京都大学)・金村 宗(京都大学)

「一般海域における洋上風力発電の入札結果に関する考察」

市村 将太(青山学院大学)

13:00-14:30

研究報告(3) 座長:今井 潤一(慶應義塾大学)

「電力市場における脱炭素電源への投資の確保をめぐる議論」

服部 徹((財)電力中央研究所)

「容量メカニズム下における新規電源設備の投資意思決定」

伊藤 和哉\*(政策大学院大学/東京理科大学)・高野 祐人(東京理科大学)・高嶋 隆太(東京理科大学)

「電力市場と容量市場を考慮した発電容量への投資価値評価について」

辻村 元男\*(同志社大学)・吉岡 秀和(島根大学)・高嶋 隆太(東京理科大学)・後藤 允(東京理科大学)

14:45-15:45

研究報告(4) 座長:佐藤 公俊(神奈川大学)

「不完全情報下のVPP運用」

高森 寛(青山学院大学)

「不確実性下の複占市場における生産柔軟性を持つ企業の設備投資」

トウ セイカ\*(東京理科大学)・後藤 允(東京理科大学)

16:00-17:00

研究報告(5) 座長:後藤 允(東京理科大学)

「価格設定アルゴリズムによる共謀の持続可能条件について」

佐藤 公俊(神奈川大学)

「パンデミック債の価格評価モデル」

四ノ宮 裕貴\*(慶應義塾大学)・今井 潤一(慶應義塾大学)

17:00-17:30 表彰委員会